

「2026年3月ダイヤ改正について」に関する申し入れ

1月30日 新幹線統括本部へ提出

申し入れ項目

【共通】

1. 業務に必要な要員を確保し、超過勤務や休日出勤が発生しない体制とすること。
2. 短時間行路の設定がない理由を明らかにすること。
3. S-Wayアプリについて、繁忙期においてもスムーズな確認が出来るよう、機能向上を図ること。
4. ホーム乗継箇所近くに、乗継詰所を設置すること。

【車掌関係】

1. 首都圏から仙台駅への最終列車が1043Bの理由を明らかにし、お客さまへの案内を事前に十分に行うこと。

【運転士関係】

1. 福島駅上り2番線停止位置目標をLED化すること。

【東京新幹線運輸区 共通】

1. 効率的な運用とするため、車掌・運転士の定期行路数をさらに増加させること。
2. 食事を目的とした乗務の中断の拡大を行い、運転士は最低60分、車掌は最低80分を確保すること。特に運転士についてはB112・B211・B214、車掌はC1101・C1111において、上記の時間を確保すること。

【東京新幹線運輸区 車掌】

1. 技術力の維持向上ならびに安全・安定輸送確保のため、以下の内容を反映した行路設定を行うこと。
 - ①東京～福島間でつばさ担当の行路設定。
 - ②長野統括センター泊りの行路設定。
 - ③C-C併合の誘導を行う行路設定。

【東京新幹線運輸区 運転士】

1. 総体の睡眠を目的とした乗務の中断時間を拡大するため、B115の223Bを仙総所まで担当させ、B118を69B仙台まで担当の後、そのまま仙台新幹線運輸区泊りに変更すること。さらに、仙台新幹線運輸区泊りとなる行路の明け208B乗務終了後に、B214にある行路内企画業務の時間を設定すること。
2. 仙台～盛岡間の担当を分散させ、多くの行路で乗務経験が積めるよう、B117は213B仙台まで担当の後、B120の3037B仙台からの乗務へ変更し、B120は3034B仙台まで担当の後、B117の68B仙台からの乗務に変更すること。
3. 盛岡駅における併合に関して、運転士の知識習得・不安解消のために必要な訓練を実施すること。
4. B601について、568Eを566Eへ担当を変更し、現在のB601と同じ状態に戻すこと。

【東京新幹線車両センター】

1. 今ダイヤ改正において仕業検査本数や清掃本数など作業の変更が行われるのか明らかにし、変更される場合は具体的に示すこと。
2. 仕業検査および臨時修繕を完了できるように作業時間を十分に確保した運用とすること。特に、679B～696Bについて改善が図られたのか明らかにすること。
3. グラunkラス営業車について清掃時間が僅少であるため、東京駅折り返し清掃時間を16分の設定とすること。